昭和61年3月23日

会 員 各 位

つつじが丘自治会会長

第11回定時総会開催のお知らせ

春の息吹を感じる今日この頃、会員各位におかれましては益々御 健勝のこととお慶び申し上げます。

今年度も新たに90世帯の新会員を迎え、ますます活気ある明る い街づくりがすすめられています。

つきましては、第11回定時総会を開催することとなりましたので万障お繰り合せの上、御出席載きますよう御案内申し上げます。

ĒĹ

1.日 時 昭和61年4月6日(日) 午前9時30分~正午

2. 場 所 鵜沼地区体育館(上池公園内)

3.議 題 (1)60年度会務報告及び承認の件

(2)60年度会計報告及び承認の件

(3)61年度予算案の審議及び承認の件

(4)自治会規約改正の件

(5)役員(会長、副会長、会計監査)改選の件

(6)その他

なお、準備の都合上、出欠を次頁出欠票にで記入の上3月31日までに 各班長さんにで提出下さい。また、当日やむを得ず欠席される方は委任状 も合わせてで提出下さい。

昭和60年度自治会会務報告

昨今、急速に街並の体裁を整えてきた我が団地の自治会も発足して10年になりました。当初、会員数43世帯から出発して現在では730世帯を数えるまでになりました。新年度からは、会員増の中で、6.7丁目の広報区が分離し現在の7広報区が8広報区となり、団地内の町内体制が確立することになりました。

さて、今年度の自治会活動の具体的内容は後述しますが、自治会が発足して 10年目の節目にあたる今年度は、今日までの自治会活動をふりかえり自治会 のあり方を点検する活動を特にすすめてきました。

第一に、1,000戸規模での自治会のあり方を検討していただく組織等諮問委員会を60年3月に設置し、20数名の会員の方々のご努力により60年11月、組織、運営のあり方、役員選出のあり方についてぼう大な内容の中間答申をいただきました。具体的な数項目の答申のうち「自治会長は広報会長を兼務すること」について次年度役員体制から実現することにし、その他の提起された課題は、今後具体化すべく努力していきたいと考えております。

第二に、全世帯を対象に自治会の組織や住環境のアンケート調査を実施しました。(回収率90.8%)自治会組織は必要だが組織体制がよくわからない、行事が多くてわずらわしいとの声も少なからずあったこと等もふまえ、今後、教宣活動を重視しながら会員の皆様の意向を十分把握して種々の活動に生かしていきたいと考えております。

第三に、「つつじが丘に想うこと」をテーマに10周年記念作文を募集し1 2点の応募をいただきました。どれも、この地を「ふるさと」にとの想いが強いもので快適な暮らしを送ることのできる温かい街づくりを住民が一体となって築いていこうとする熱意ある作品ばかりでした。

第四に、自治会発足10周年を記念して式典を開催し、自治会の発展に寄与された会員の皆様に感謝状を贈呈し、記念作文応募者の表彰を行ないました。 又、各公園には桜の木を記念に植樹するとともに、「わが街つつじが丘」の小冊子を作成し全会員に配付して記念の行事としました。

これらの活動を通じてご協力していただいた会員の皆様には厚くお礼申しあ

げます。

次に鵜沼地区体育館の建設問題です。昨年来多くの論議があった中で9月に竣工しました。会員の皆様ので協力ありがとうでざいました。現在、市から体育館の管理運営を委託され地区内各種団体や周辺住民の方で構成する管理運営委員会を設立しその任にあたっております。利用の受付等日常の管理は老人会にお世話いただいております。

団地新聞〈タイムズつつじが丘〉は、自治会からの伝達、会員間の情報交換、 親睦に重要な役割を果たすものですが、編集体制の不備や記念文集に力を注いだ ため満足に発行できませんでした。今後、定期発行にむけ努力していきます。

汚水処理施設の㈱類人からの引継問題については、かねてより総会等で論議されていたところですが、60年8月正式に引継たい旨申し入れがありました。今後引継ぐことを前提に小委員会を発足いたしたく思います。(詳細については、別添資料をご参照下さい)

集会所増築問題は、現在の使用ひん度からみて増築が必要と考えております。 細部については増築検討委員会で検討をすすめております。

今年度は、幸いにも当団地内では大きな交通事故や火災は発生しませんでしたが、今後、世帯数、人口が増加するに従がい、日常生活における新たな問題が生じてくると予想されます。自治会としての役割が重要になってくることはもちろんですが、会員の皆様にもより一層の自治意識を高めていただき、自らの「街づくり」に積極的な参加をお願いする次第です。

6 0 年度活動概況

4 月	総 会 (7日)	10 月	アンケート調査実施 八木山校下大運動会(10日)
5 月	春の大掃除(26日) 総合防災訓練(26日)	11	自治会発足10周年記念式典(3日) 「わが街つつじが丘」小冊子の発行 市民展(3,4日) 防災訓練、(市民滑掃)(10日)
6 月	球技大会ドッチボール(16日)	12 月	
7 月	(市民清掃)(14日) 盆踊り大会 (27.28日)	i 月	(クロスカントリー)(12日)
8 月	(八木山夏まつり)(24.25日)	2 月	
9月	新 班長オリエンテーリング 地区体育館竣工式 (21日) 懸賞作文募集	3 月	新班長オリエンテーリング

6 1年度の方針の概略

- 1) 自治会長は広報会長を兼務する。
- 2) 汚水処理施設引継のための準備をすすめます。
- 3) 自治会の組織、運営のあり方について引続き検討をすすめます。
- 4) 春の球技大会をとりやめます。
- 5)団地新聞〈タイムズつつじが丘〉の定期発行に努めます。

〈広報委員会〉

昭和60年度の広報委員会は、市との円滑な連絡および協調を図るため市の広報活動や各広報区のブロックでとに市民運動の展開に努め、広報相互の交換など広報委員会運営の向上を図るため積極的に取り組んでまいりました。特に毎月開催する班長会議では、幅広くコミュニティ意識の高揚を図りながら多数の意見を聞き、その意見反映に努めてまいりました。(下水道のつまり整備、公園遊具の補修、信号機設置要望等)

- 1. 今年は鵜沼地区体育館が住民の皆様の御支援により竣工の選びとなり、何かと で尽力いただき深く感謝申し上げます。そこで、あの上池公園の周辺の整備を私 達の唯一の自然公園として市にたいして整備計画をお願い取り組んでまいりまし たが、逐次整備する予定であり、今後の課題となります。
- 2. 社会福祉協議会の福祉政策、これからの地域づくりの一環としてまさに地域に 根ざした人々が、人に対して尊厳を持ってそれぞれ福祉活動に自主的に参加し、 高齢化社会に対応した地域独自の社会システムづくりに積極的に取り組むことが 必要であり、これも今後の課題です。
- 8. 行動面では、昨年同様に盆おどりの夜店、夏祭りの子供みとし、サマーフェスティバルにおいては各広報区ともアイデア溢れた企画で一段と盛りるがったことは大変よろとばしいことでした。
 - 一年間協力していただいた班長さん始め関係者の皆様に改めて標謝申し上げます。

最後に、私共が広報委員として市行政、育成会、PTA、子供会、老人会等の協力を得、つつじが丘の我が衝を愛する心が勇気となり情熱となって今年度を終る事ができましたことは、役員をした者のみが知る多くの喜びや苦しみ、さらに忘れる事のできない思い出が一人一人の胸に刻み込まれたと思います。今日迄共に熱い友情を注ぎ続けて下さった各役員に心より厚く御礼申し上げ報告とさせていただきます。

(環境委員会)

昭和60年度の環境委員会の活動報告を申し上げます。当団地も730世帯をこえる大規模団地になり、会員皆様方から種々ので意見とで指導をいただき住環境保持に努力いたしてまいりました。活動概況は、次に述べますように年初計画のおおよそは実施できたものと思っております。

1.不在地主宅地の除草木について

5月に市役所で不在地主の住所を確認し、6月上旬不在地主あてに271 通の除草木通知を発送し、46名の地主の方から夏季48区画、秋季24区 画の除草依頼を受けました。受取人不明の戻りは8通でその他は何の音信も ありません。依頼文につきましては8月11日と11月4日に完了しました。 また、音信不通の分で草木が繁茂し、隣接住宅に迷惑となりそうな空地を調 査し、再度20名の方に除草木の通知をしましたところ10名から依頼があ り、他に3名の方が自己処理をなされました。依頼を受けた分は発注により 12月4日までに除草木を完了しました。その他連絡のなかった不在地主の 方々にも、団地内除草木の件が次第に浸透されているようで各所に自己処理 をされた分が見受けられますが、まだ除草できない宅地も数多くあります。

2.不快害虫駆除について

不快害虫駆除薬剤を各家庭に斡施し、167戸の皆様から利用をいただきました。今後、斡施について、近隣の商店でも同じような価格で薬剤の種類も豊富にありますので中止したいと考えております。

3.犬の散歩とふんの処理について

犬の散歩とふんの処理につきましては、自治会会員皆様のご協力により処理されつつありますが、まだまだ苦情もありますので、今後とも犬の飼主各位に引続き適正な処理についてのお願いをする次第です。

4.年2回の団地内大掃除について

春季は5月26日、秋季は11月10日に日頃行き届かない団地周囲の法 面の草刈等清掃を中心に実施しました。皆様ので協力ありがとうでざいまし た。

5.清掃用具等の修理、購入について

- 1) 掃除道具入れ倉庫を5丁目広報会は東公園に、7丁目広報会は中央公園に それぞれ設置しました。したがって、団地内各公園には各広報会の倉庫がすべ て設置されました。
- 2)動力草刈機の修理は、5.8.10.1月と必要の都度及び最終整備を実施しました。
- 5) 競等9品目216点を購入し各広報会に配分しました。従って各広報区と も相当に充足されたと思います。

6.団地内縁化について

本年度は、8丁目西側のり面につつじ100本を植樹しました。当面の緑化 計画として、団地の玄関口にあたる8丁目法面につつじが丘の名称にらなみ、 つつじを植樹していくことを考えています。

終りに、環境委員会としましては、不備、で不満な点も多かったと思います。 ここにお詫びとともにこの一年間で協力いただきましたことを厚くお礼申し上 げます。

(防災委員会)

1.防災訓練について

今年度は、5月26日に春の総合防災訓練を行い、11月には各広報区毎に防災訓練を実施しました。春の総合防災訓練では東消防器の協力指導を得て、地震及びそれに伴う建物火災発生を想定し、避難及び消火訓練を行い、避難後人員点呼をもって終了とし、引き続き消火訓練ではバケッリレーによる初期消火、第2広報と西町消防団の応援による消火栓からの消火放水という一連の訓練を実施しました。訓練後は、消火器による消火訓練、模疑電話による火災、救急時の通報訓練及び受傷者の救護訓練も合わせて実施し、訓練の内容を充実しました。この訓練には約150名の防設団員と一般参加者多数の参加を得ることができ防災に対する住民皆様の関心の高いことが伺えました。秋は例年同様各広報会毎に消火設備の位置、基本的な操作方法、火災発生時の行動基準等の再確認を実施しました。今後、災害発生時の連絡等体制

の確立や講習会、映画会等を開催して防災意識をより高めるよう努力していきたいと思います。

2.防災設備の充実について

所令年度に引き続き消火ホースを3基新設しました。これは住宅の密集度とホース設置状況のバランスをみて東消防署の指導をえて、2.3.7丁目に各1基づつ新設しました。(累計18基)

街路灯につきましては、昨年までにはば電柱一本おきに設置されましたので、今年度は著しく住宅の増えた地区、防犯上問題がありそうな箇所等の中で特に希望のあった箇所に新設致しました。

3.交通安全について

交通安全対策につきましては、今後も団地内を通過する車輌が増えることが予想されますので、横断歩道、カーブミラー、一旦停止、信号機等の新設を市に要望致しましたが実現の道は極めて厳しく、今後ともねばり強い運動が必要と考えますし、危険箇所の把握には十分努めていきたいと思います。路上駐車問題については、つつじが丘タイムズで啓蒙しているところですが会員の皆様方のなお一層のご協力をお願いします。

4. その他

団地内の池等危険箇所につき金網の補修を行うと共に立入禁止の小看板を 設置しました。又、盆踊り、夏まつり、運動会等自治会の主催する行事の実 施にあたり交通整理や団地内整備を実施しました。

最後に防災委員会としてご不満な点も多かったことと思いますが、一年間 任務を遂行できましたことは会員皆様方の御協力のおかげと深く感謝致して おります。

(文体委員会)

昭和60年度文体委員会が関係した下記4行事についてその概要をご報告申 し上げます。

1 春の球技大会 6月16日

2 夏の盆踊り大会 7月27.28日

3 秋の八木山校下大運動会 10月10日

春の球技大会は、八木山小学校グランドにおいてドッチボールのリーグ戦を行いました。男女各々7チームの外、小学校低学年生を別編成し熱戦を展開しました。参加人員400名親子一緒になって楽しい一日を過ごすことができました。

第9回夏の盆踊り大会は、例年通り中央公園において開催致しました。今年も民謡同好会、婦人会、子供会、寿会の皆様からで支援をいただきましたこと厚くお礼申し上げます。盆踊りの企画といたしましては、7広報会から夜店12店、ジュース、ビールのサービスのほか少年少女のスイカの早食い競争を行いましたところ、一時は大混乱になるかとも心配される程の盛況でありました。又、本大会のメーンであるお楽しみ抽せん会の賞品は全て地域内高店で販売されている日常品をとりそろえ、大きな反響を呼びました。このことは、私共文体委員が一年間の運動方針としてかかげた「住民相互の親睦と地域密着」の大テーマに少しでも近づけたと秘かに自画自賛しております。踊りの輪は10時の開会が目前にせまっても、あと一曲、あと一曲とリクエストが続く程の盛りあがりで、うれしい悲鳴をあげる両日でございました。参加していただいた600世帯の皆様始め、盆踊りに協賛いただいた近障商店、法人、個人、有志の方に心からお礼申し上げます。

秋の八木山校下大運動会は、八木山校下青少年育成会、社会福祉協議会八木山 返合支部、体育振興会、松ケ丘、つつじが丘両自治会のお骨折りにより、八木山 小学校グランドで行なわれました。当日はすばらしい体育日和にめぐまれ、実行 委員110名、選手1,500名のほか応援団も含め総勢3,000名の大運動会に なりました。

秋の市民長は、新築まもない地区体育館で開催されました。今年は一般出展岩5 8名の書道、絵画等や婦人会、園芸同好会の皆様から生花、あみ物、手芸品、盆裁等自慢の作品多数が出展されました。入場者は延べ300名にのぼりましたが、広々とした会場でゆっくりと芸術の秋を味わっていただきました。松ケ丘、酉町からの来場もあり次回の出展を約束された方もある等、発展にむかって一歩をふみだした市民展であったと思います。

以上、一年間の活動概況をで報告しましたが、文体行事として定着してきた4 行事のうち、春の球技大会については、当初会員数が少ない中で会員相互の親睦 をより深めようと手軽にできるソフトボールからスタートしましたが会員数が 増加する中でこの目的は希薄になり、自治会始め当団地内各種団体の行事が輻 奏している現況と各種同好会の誕生、活発な活動を見るとき来年度以降廃止す ることが適切だと考えます。最後に、私共がまがりなりにも責任をはたすこと ができたのは、皆様方の全面的なあとおしのおかげとあらためて厚くお礼申し 上げます。

自治会規約改正の件

(改正理由)

当住宅団地内汚水処理施設を㈱興人から自治会が引き継ぐ準備手続がすすめられる状況になった現在、汚水処理施設の維持管理を自治会の事業から除外している規約を改正する。

- 第5条 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行なう。
 - (1)本住宅地内の生活環境及び公益施設の保全、改善に関する事項。

- 但し、汚水処理施設の維持管理を除く。

削除する

昭和60年度会計報告書

(基金の部)

科	自	金	額	铈	考
昭和5 9 年	F 度 基 金 残 高	1 4, 3	7 2 5, 7 1 3	昭和60年2月2	8日現在
昭和603	年 度増 加分	2, :	1 6 0,0 0 0		
合	計	1 6,8	8 5, 7 1 3	昭和61年2月21	8日現在

(積立の部)

科目	金	額	億	若
集会所增築準備金	2,0	0 0,0 0 0	昭和55~59年度	分定期預金
緊急災害時準備金	8	0 0,0 0 0	昭和56~59年度	分定期預金
集会所增築準備金	1,2	00,000	昭和60年度分別	E期預金
緊 急 災 害 時 準 備金	2	0 0,0 0 0	昭和60年度分定	期預金
記念行事積立金	(2	8 0,000)	昭和57~59年	度分(注)
記念行事積立金	(2	20,000)	昭和60年度分(注)
合 計	4,2	00,000		

(注) 記念行事積立金は昭和60年11月 10周年記念行事費用にあてた

(収入の部)

科目	当初見込額	収入額	備考
前年度繰越金	864,593	864,593	
自 治 会 費	4,080,000	4,287,500	500×8575戸
自治会入会金	5 0,0 0 0	9 2,0 0 0	9 2戸
自治会基金利息	7 8 8,0 0 0	8 3 6,0 0 0	
広報会長報酬	3 7 7.0 0 0	3 9 5, 2 0 0	$\frac{11}{2}$ 195,300 $\frac{3}{5}$ 199,900
広報紙配布手数料	6 1 2,0 0 0	6 5 2,9 5 0	11 5 321,3003 5 331,650
公園清掃報酬	279,000	2 5 9,0 0 0	
雑 収 入	150,050	456,302	預金利息164,837その他
合 計	7,200,643	7,843,545	

(支出の部)

科 目	予 算 額	支出額	備	考
自治会総会	5 0,0 0 0	3 3,000		

科目	予 算 額	支出額	備考
街路灯 電 気 料	1,1 6 0,0 0 0	1,109,195	電気料 9 6 7, 4 5 5 修理料 1 4 1,7 4 0
弱 務 局 関 係 費	680,000	5 0 7,7 3 0	
事 務 費	200,000	8 7,4 2 0	事務用品
交通・通信費	3 0,000	17,160	二種会員通信
備 品 購 入 費	3 5 0,0 0 0	280,660	印刷機、スチール戸棚
予備会麴發	1 0 0, 0 0 0	1 2 2,4 9 0	
集会所運営費	250,000	2 2 1,2 6 1	光熱費等
広 報 活 動 費	8 1 6,000	8 4 4,800	
環 境 対 策費	430,000	4 2 4,6 6 0	
清 掃 対 策 費	100,000	7 2,9 0 0	ごみ袋、クレゾール、草刈機 ガソリン
清掃用具費	250,000	271,760	μ_{ij}
緑 化 対 策 賁	8 0,000	8 0,000	植樹
防災対策費	500,000	5 2 6, 2 3 0	
防災行事費	160,000	193,630	西町消防団助成金他
交通安全対策費	4 0,000	27,600	池危險防止看板他
消火器具備品費	3 0 0,0 0 0	3 0 5,0 0 0	消火ホース(3基)
文 化 体 育 櫜	560,000	5 8 5, 5 7 8	
盆踊り費用	2 4 0,0 0 0	2 4 6,1 1 5	
運 動 会 費 用	2 0 0,0 0 0	2 1 2,6 1 3	
年間行事費	1 2 0,000	126,850	球技大会、市民展
各種団体助成金	380,000	420,000	寿会、婦人会、子供会、育成会
地域社会交際費	150,000	188,918	広報会長研修費、香典他
集会所增築準備金	1,2 0 0,0 0 0	1,200,000	
緊急災害時準備金	200,000	200,000	
記念行事積立金	2 2 0,0 0 0	2 2 0,0 0 0	
一般予備費	604,643	9 9,5 0 0	
合 計	7,200,643	6,580,872	

60年度収支残高

収入金額	支.出 総 額	61年度繰越
7,8 4 3,5 4 5	6,580,872	1,2 6 2,6 7 3

以上、昭和60年度決算報告に誤りのないことを証明します。

会計監査	
同	

昭和61年度予算(案)

(収入の部)				
科 目	金	額	備	考
前年度繰越金	1, 2 6	2,673		
自 治 会 費	4, 6 8	0,000	500円×780戸	×12ヶ月
自治会入会金	6	0, 0 0 0	1,000円×60戸	
自治会基金利息	8 8	0, 0 0 0	前期 435,000 後期 445,000	
広報会長報酬	4 3	2,000		= 1 2 0,0 0 0円 0戸= 1 5 4,000円 0戸= 3 5 5,500円
広報紙配布手数料	7 0	2, 0 0 0	前期 4 5 0円×77(後期 4 5 0円×79	
公園清掃報酬	2 5	9,000		
雑 収 入	3 8	1,500		格愛護者賞賜金 しい町づくり奨励金 金利息
合 計	8, 6 5	7, 1 7 3		

(支出の部)

秉	<u></u>			ſ	3	金	額	備	考
自	治	会	総	会	費		5 0,0 0 0		
街	路	灯	電	気	料	1, 1	3 0,0 0 0	電気料980,00	0修理料150,000
事	務	局	関	係	費	5	5 5,000		
	事		務		費	(2	0 0,0 0 0)	事務用品、つつじ	か近広報発行費等
	交	通	• ž	甬 信	費	(2 5,000)	二種会員通信費	等 (100,000円)
	備	댐	購	入	費		5 0,0 0 0)		
	会	計	委	託	費	(-	8 0,0 0 0)		
	予	備	会	議	費	(1	0 0,0 0 0)		
集	会	所	運	営	費	2	5 0,0 0 0	光熱費等	
広	報	活	1	助	費	1,1	70,000	1,500円×780	戸
環	境	対	• •	簑	費	3	4 0,0 0 0		
	清	掃	対	策	費	(1	2 0,0 0 0)	ごみ袋 クレゾール	、草刈機ガソリン等
	清	掃	用	具	費	(1	2 0,0 0 0)	清掃用具補充等	
	緑	化	対	策	費	(1	0 0,000)	植樹	
防	災	效	Ĵ	衰	費	5	4 0,000		
	防	災	行	車	費	(5 (), () () ()	防災訓練等	
	地	域	防	災	費	(4 0,0 0 0)	道路標識用ペイ	ント等
	消	火岩	具名	備品	占費	(3	0 0,0 0 0)	消火ホース(3	基)等
	西	町消	防団	賛即	力金	(1	5 0,0 0 0)		
文	化	体	7	育	費	6	00,000	·	
	盆	踊	þ	費	用	(3	5 0,0 0 0)		
1	運	動	会	費	用	(2	0 0,000)		
	年	間	行	事	費	(50,000)	市民展等	
各	種匠	15 体	助	成	金	4	7 0,0 0 0	寿会 婦人会 8万 8万	子供会 育成会 25万 6万
地	域	社 会	会 ?	交際	費	2	0 0,000		
汚力	k処理的	設に	関す	る準備	費用	8	8 3 ,000		and the state of t
集	会 所	増	築道	走 備	金	1,2	0 0,0 0 0		
緊	急災	害	時道	準備	金	ľ	0 0,000		
_	般	予	· _ {	赭	費	1,6	6年,173		
	合			計	•	8,6	5 7,1 7 3		

昭和61年度自治总役員名绘

役 私		名	住	PH	型	詺
会長			らび目			
金 副会長			ර -			
"			2 -			
总計監查			/ -			
"			7 -			
統一務委員(裁長)		_	ે -			
《集会并》			6 -			
《 (育成会)			4 -			
* (-般急t)			<i>Z</i> -			
/ (書記)		/	6 -			
2 (金計)		/	7 -			
2 (枝底)			2 -			
一丁目之報会長			/ -			
剧。						
二丁目龙菊会长			2			
剧。			2 - 3 -			
三丁目玄報名	·		ઝ -			
高 // /			- 67			
四丁目 衣教会表			4 - 4 - 5 -			
劃 "			4 -			
五丁目 宏報会長			- کی			
剧。			す -			
圖			5-			
大月花報会長			6 -			
剧 "			6 -			
七丁目之報会長			7 -			
副儿			7 -			
八丁目太報会長			7 - 8 - 8 -			
届 / /			8 -			
					•	

役私	兵 名	住析	
		/ 订目	
小副摄			
"		.3 -	
"	- 7	2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 -	
",		5-	
"魏		6 -	
4		7 -	
"		8 -	
防災委員		/ -	
" 委員長		2 - 3 - 4 - 5 - 6 - 7 - 8 -	
//		<u>3</u> -	
// 剧法曼表		4 -	_
//		5-	
11		6 -	
//		7 -	_
//		8 -	,
> 4 > 6 - > 0 5			
文件专身雕版		/ -	
		2 -	
"	<u></u>	3 -	
//		2 - 3 - 4 - 5 -	_
//		5-	
// 신화 + 유도		6 -	
り・査員長		7 -	
		8-	
			· ·
			· .